

令和4年度学校評価に対する学校関係者からの意見

※学校評価(内部評価および外部評価)の結果を確認していただき、その結果について以下のよう
なご意見をいただきました。このご意見をこれからの学校運営に活かします。

生徒のアンケートから、多くの生徒は学校に対して、良い評価をしているところから生徒と先生方との信頼関係がしっかりあると感じました。また、先生方が授業研究を行うことで生徒にとって「分かる授業である」と考えていることは素晴らしいと思います。

保護者アンケートからは、保護者は子どもと対話する必要があると感じました。また、地域で本校生徒と会うと挨拶を返してくれるので良いと思います。

生徒、職員、保護者、三者のアンケート結果を比較し、分かることとして、肯定的な回答が80%以上の項目については満足、60%以下は不満足項目と捉える。

【三者とも満足】

- ・身なり指導を徹底し、基本的生活習慣の確立に取り組んでいる。
- ・校舎内外の点検を定期的に行うことで安全な環境維持に努めている。
- ・生徒への教育相談を行うことで、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。
- ・校内美化指導を行うことで、木々、芝、庭園等の環境整備がなされている。
- ・教育目標や経営方針、学校行事等について保護者や地域に周知している。

【三者とも不満足】

- ・家庭学習課題(宿題)については、高校における授業は予習・復習が前提となっているため、「宿題」と言わずともやるべきこと捉えているから生徒の中には「宿題を出されていない」と勘違いしているのではないだろうか。
- ・授業以外の補講や個別指導については、職員の多忙さと昨今の働き方改革等の影響や部活指導が民間委託への過渡期であることを示しているのではないか。

今回の学校評価アンケートから生徒・保護者が教育目標、経営方針、学校行事等を把握し、入学していることが分かった。生徒は、物質・精神両面において学ぶ環境に恵まれ、先生方は各部署が連携を密にとり、個々の生徒に合った手厚い指導を行っている。そのお陰で、生徒は三年間をスパンとしたキャリア教育を受け、社会へ飛び出していることが垣間見える。

人材育成に情熱をもった職員の元、生徒が保護者、地域から支援・応援を受け、勉学に勤しみ、学校生活を楽しんでいる風景を想像しました。